

No.23 キーワード： 割安な大容量肥料(フレコン)の利用

神谷生産組合株式会社
新潟県長岡市

HP: <http://www.kamiya-sk.com/>

基本情報

- ・ 気候: 日本海側気候
- ・ 土質: 壤土
- ・ 従事人数: 8人
- ・ 臨時雇用: なし
- ・ 冬期は、もち加工販売
- ・ 園芸作物はなし

品目	作付面積	平均区画
主食用米(移植)	80ha	30a
主食用米(直播)	3ha	30a
大豆	17ha	—

経営方針(重視・優先していること、こだわり等)

- ・ 品種はコシヒカリ50%、酒米40%、もち10%
- ・ 品質・食味を重視した栽培、コシヒカリは顧客や米屋等へ全量直売
- ・ 酒米は契約栽培、もちは自家加工
- ・ 環境に優しく、低コスト。機械も良いものを長く使うように心がけている

稲作の施肥・防除におけるコスト低減の取組

水稻(30a区画)の基肥散布作業の省力化を図るため、肥料を慣行の20kg袋から大容量の400kgフレキシブルコンテナ(フレコン)に切替

【メリット】

- ・ 施肥機(ブロードキャスター)への肥料投入作業の負担軽減(補給回数の減少、補給労力の軽減)
- ・ 補給回数や補給時間の縮減による施肥作業時間の短縮
- ・ 肥料袋の処分にかかる費用の低減も期待

【適用条件】

- ・ フレコン規格肥料に合わせた施肥機の容量増大やトラクターの大型化が必要
- ・ ブロードキャスターでの基肥散布は、可変施肥機によりムラを抑制

導入効果

(事業計画上の推定値であり、実証中)

- ・ 基肥
肥料費 ▲約1割
労働時間 ▲約1割

(20kg袋肥料を用いた場合との比較)

支援体制

平成27年度、省資源体系確立支援事業で実証中
(独)農研機構生研センター
新潟県作物研究センター、長岡地域振興局
全農新潟県本部、JA越後さんとう
ヤンマー株式会社

課題・今後の目標

- ・ 肥料のフレコン化で肥料費が低減できれば、地域全体に波及させ、地域農業のコスト低減に繋げたい



大型コンバイン2台での収穫作業